



〔管理者・保全団体〕矢流川自治会

ポイント

鷹尾山から生石地区に流れ入る矢流川のほとりに、石で囲われた水場がある。傍には、酒田市の保存木となっている見事な大ケヤキがあり、そこに鷹の巣があったことから、鷹清水と呼ばれるようになった。

すぐ側に、家畜の守護仏とされる馬頭観音が祀られたお堂があり、馬で移動していた時代は、人と馬の休憩場所として欠かせない場所であった。以前は、大ケヤキの根もとから2か所湧き出ており、右側を人が飲み、左側は馬が飲んだという。現在は、左側の水場が無くなり、右側の1か所のみとなっている。

矢流川は、平安時代にあった戦いにおいて、「敵に放った“矢”が川に“流”れた」ことに由来するという。



湧出口



馬頭観音

アクセス

(北緯38.926790°、東経139.943064°)

庄内町方面から国道345号線を北へ進み、東平田郵便局のある交差点を右折する。東平田コミュニティ防災センターを通り過ぎ、650m程直進する。鷹清水橋を越えたところにある側道に入るとある。

